



第35号 No.18 貝

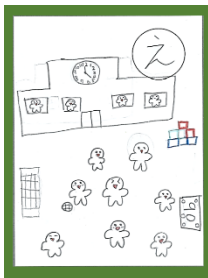
～生一社協だより～

発行日：2022年3月23日

責任者：生麦第一地区社会福祉協議会

なまいちじゃんカルタ～応募作品のご紹介～

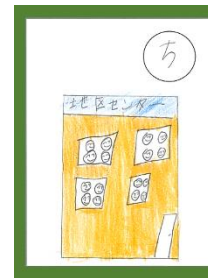
## 生麦小学校 ～5年生の作品～



え  
なまむぎ  
しょうがっこう



き  
きりんびーる  
みんなでなかよく  
けんがくだ



ち  
ちくせんたー  
みんなえがおで  
あそびばしょ



つ  
つるみがわ  
かもがおひるね  
しずかにね



ど  
どらやきと  
いったらふくべ  
おいしいな



な  
なまむぎは  
ゆうめいだ



に  
にんきのぼしょ  
きりんびーるの  
びおどーぶ



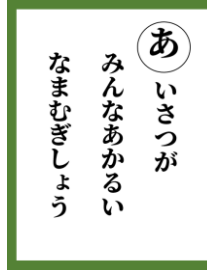
わ  
わがしてん  
まんじゅうかいに  
ふくべいく



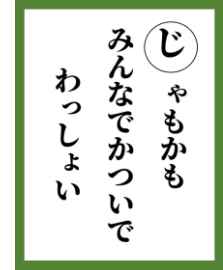
な  
なまむぎの  
けあふらぎは  
よりのこ



つ  
つるみがわ  
みんなでいっしょに  
ごみひろい



あ  
あいさつが  
みんなあかるい  
なまむぎしょう



じ  
じゃかも  
みんなでかついで  
わっしょい

なまいちじゃんカルタに応募してくれた  
生麦小学校児童の作品を紹介します！

## 「鶴見区社会福祉協議会」より

～障害のある方の外出に付き添っていただける方を募集しています～

鶴見区では、現在38名の方（最年長80歳代）が空いている時間(10～30分)を使って、登下校や買い物の付き添い等のボランティア活動をしています。

ほとんどの方が初めてからのスタートでしたが、職員がサポートして、顔合わせや初回活動に同行し、安心して活動していただいています。

【活動例】 朝の散歩を兼ねてガイドボランティアの活動をしています。  
毎朝、お子さんと話しながら学校まで一緒に歩いているので、私の生活の一部になっています。〔ガイドボランティアCさん〕

関心のある方はご連絡ください！

⇒鶴見区社会福祉協議会 ☎045-504-5050

※本事業は、横浜市ガイドボランティア事業という公的な制度です。

1回の活動で500円の奨励金が支払われます。

(交通費がかかる場合は1000円)



ボランティア

## 「ふれんどーる鶴見」の活動紹介

「なまいちじゃんカルタ」にご応募いただいた小学生の皆さんへ贈呈したメモ帳は、「中途障害者地域活動センターふれんどーる鶴見」の製品です。

ふれんどーる鶴見は、若い脳血管障害のある方に再発防止のための健康管理の自立、社会参加に必要な心身の自立を支援しています。

そして、障害があっても一人一人が地域の中でその人らしく生き生きと暮らせることを目指しています。

製品の作成は利用者の方々の活動の一環であり、その売り上げは工賃として利用者に配分されています。

“メモ帳”の他に“紙ばさみ”（大・中・小・ミニサイズ）や“編み物”（直径45cm・ざぶとんサイズ等）も作っています。

カルタ参加賞の「メモ帳」



ご関心のある方はふれんどーる鶴見（電話045-504-2700）

もしくは鶴見区社協（電話045-504-5619）までお問い合わせください。